

苦情解決のための申し出・記録と報告

宇佐崎保育園

申し出・記録

平成30年3月頃、分園駐車場から車で帰る途中に、ある保護者のかたが、交差点での通行に問題があったのか、「危ない」と注意すると、逆に暴言を吐かれたそうです。そして、このようなことのないよう、しっかり保護者の方々にも指導してほしいと要望されました。。

報 告

入園式(4月5日)に、保護者の皆様方に、園長あいさつの時に、併せて、車の置き方、言葉が汚い(暴言)、等は慎んで下さいと、お願いしました。これで、解決するとは思いませんが、登園降園時に少しでも、保護者としてのマナーを学習していただきたいと願っています。

平成30年4月5日

苦情解決のための申し出・記録と報告

宇佐崎保育園

申し出・記録

平成30年5月頃と思われませんが、直接保護者の方ではなく、その知り合いの方が、言われたと云うことですが、保育課の方が確認してほしいと云うことなので、確認しました。

内容は、勤務時間以外のプライベートについてと言うことで、保育士としての先生と呼ばれる立場の人なので、慎重にお願いしたいと云うことでした。

報 告

本人に直接単刀直入に尋ねましたところ、そういった事実はありません。思い当たりませんと云うことでした。逆に他の職員にも、「どうしてなんでしょう？」と首をかしげたそうです。

先生と呼ばれる職に就くことは、自分で思っていないところで、保護者の方々やいろんな目があることを、見られていることを心得ておかねば成りません。

平成30年6月5日

苦情解決のための申し出・記録と報告

宇佐崎保育園

申し出・記録

職員と、子ども・保護者との相性について、の意見がありました。

報 告

これは、お互い人間なので、永遠に避けては通れない道と思います。しかしながら、職員は、一人ひとりの子どもを大切にさせていただくことを肝に今一度銘じておくべきです。又、保護者の方も、子どもかわいさの余りと言うことはわかるのですが、クラス全体で、子育ての何かしらの支援になればと思います。

平成30年6月20日